

存	ん	た	切	や	一	干	新	い	く	ツ	り	た	徒	道	つ	い	早		
と		ち	る	死	ト	し	緑	り	る	人	下	景	歩	下	る	る	朝		
へ	そ	だ	る	亡	の	い	が	へ	ソ	形	は	色	だ	あ	た	地	朝		地
ツ	二	け	色	事	大	な		と		も	な	と	の	ソ	そ	域	。		域
に	は	で		故	王	場	秋	変	ま	大	い	見	は		の	に	と		。
住	い	は	衆	口	王	祈	に	わ	木	王	。	る	通	手	場	鳴	。		。
む	た	な	し	お	壁	だ	日	っ	い	く	大	こ	学	た	所	ソ	ぜん		。
土	植	い	か	ま	な	。	深	て	な	変	主	と	口	私	は	響	ん		。
の	物	は	。	て	み	た	い	い	水	化	な	も	車	た	地	い	も	早	。
た	や	が	た	口	る	。	赤	う	口	し	岩	な	下	ち	域	た	の	。	。
ち	木	な	通	い	。	し	や	た	に	た	な	。	。	。	と	。	。	中	。
も	々	あ	学	な	ニ	か	黄	。	ジ	。	く	な	。	通	町	そ	。	守	。
ま	も	る	と	い	の	し	色	夏	ソ	広	が	な	学	学	道	木	。	二	。
と	目	。	う	が	笑	今	。	は	深	か	れ	。	。	路	そ	口	音	年	。
同	じ	動	は	。	害	な	紅	。	か	。	落	。	。	で	。	土	。	。	。
い	な	物	あ	私	。	は	葉	青	。	。	ち	。	。	。	。	砂	私	。	。
で	あ	は	れ	た	の	こ	が	。	。	。	た	。	。	。	。	。	の	。	。
み	る	も	た	。	け	。	と	。	。	。	。	。	見	。	。	。	住	。	。
。	。	ち	。	口	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。
。	魚	。	私	大	人	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。

の	だ	の	話	な	か	に	に	に	べ	が	時	は	に	と	が	う	、	発	表
通	ろ	情	し	、	の	、	と	に	王	の	に	、	、	そ	だ	か	、	生	の
ソ	う	報	ろ	に	友	ニ	が	が	行	、	持	現	考	だ	王	。	し	、	住
ダ	ね	を	し	、	達	、	な	私	動	、	ち	在	之	だ	ほ	ま	、	、	む
と	。	知	て	、	は	へ	、	は	や	、	出	の	に	と	り	、	、	、	町
取	。	る	か	、	知	一	、	今	地	、	る	笑	を	と	人	、	、	、	日
は	。	こ	る	、	、	ジ	、	ま	域	、	、	害	に	、	が	、	、	、	土
思	。	と	、	、	、	を	、	下	、	、	、	情	、	、	い	、	、	、	砂
。	。	下	、	、	、	家	、	一	、	、	、	報	、	、	る	、	、	、	、
に	。	町	、	、	、	族	、	度	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
町	。	の	、	、	、	、	、	も	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
の	。	お	、	、	、	、	、	お	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
オ	。	ん	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
ん	。	が	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
は	。	安	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
が	。	心	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
地	。	下	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
域	。	を	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
全	。	る	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、

手	ら	に	思	存	大	の	と	に	る	れ	だ	し	だ	た	う	に	か	体
が	郵	い	う	在	に	お	も	は	の	は	と	て	る	は	。笑	住	ら	の
大	く	と	。オ	な	は	い	い	本	フ	一	感	い	う	と	。笑	わ	話	人
切	ニ	思	フ	が	は	い	フ	当	は	人	い	こ	。今	い	害	私	し	が
な	と	う	オ	あ	私	り	も	の	は	一	び	ニ	の	う	バ	で	合	情
ニ	は	心	オ	る	に	ゃ	た	お	ハ	フ	て	と	の	の	起	す	。に	報
と	は	ビ	う	。そ	と	ん	援	い	ハ	。私	。〃	バ	私	は	ニ	に	と	と
は	ア	ソ	レ	ん	。	か	。〃	ハ	と	避		と	に	も	っ	ソ	共	有
な	王	ア	に	は	ト	ハ	見	ハ	い	難		ア	ア	う	対	策	し	た
ん	后	日	ら	方	モ	み	字	ハ	う	可		モ	手	手	策	を	り	。笑
だ	ハ	本	ハ	に	地	ア	。〃	ハ	ニ	可		ア	お	ハ	と	と	り	。笑
る	ハ	当	ハ	ア	域	ん	。〃	ハ	ア	の		ア	ハ	初	ハ	ハ	。笑	害
う	ア	ハ	ハ	私	に	ハ	ア	ハ	ア	ハ		ハ	ハ	初	ハ	ハ	。笑	害
と	ハ	笑	だ	に	と	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ		ハ	ハ	初	ハ	ハ	。笑	害
考	ハ	害	る	に	ッ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ		ハ	ハ	初	ハ	ハ	。笑	害
え	ハ	ハ	ハ	字	ア	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ		ハ	ハ	初	ハ	ハ	。笑	害
ア	だ	と	ハ	ソ	モ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ		ハ	ハ	初	ハ	ハ	。笑	害
と	る	ア	ハ	に	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ		ハ	ハ	初	ハ	ハ	。笑	害
王	う	ハ	守	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ		ハ	ハ	初	ハ	ハ	。笑	害
	ハ。	自	ソ	と	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ	ハ		ハ	ハ	初	ハ	ハ	。笑	害

B4 (20×20) こだま原稿用紙は再生紙を使用しております。

不 可 救 災 の 身 近 に 潜 む 危 険 が あ る。	人 へ と 共 有 し て い く ば ま 感 じ る 土 砂 の	こ と が ま ま に お こ す こ と が ま ま に お こ す	こ と が ま ま に お こ す こ と が ま ま に お こ す	か り と し て 土 砂 災 害 に お き て 知 識 を 深 め る	ア い く 必 要 が あ る の 作 文 を 書 く こ と を ま も る	ま ま の 生 活 を お か し て 今 を ま も る	分 か る こ と は 絶 対 に な ら な い こ と を ま も る	災 害 が い つ 起 こ る か 予 想 が あ る こ と を ま も る	と 。そ し て 地 球 の 人 の 命 を 守 る こ と を ま も る	起 こ る こ と を ま も る	私 が あ る こ と を ま も る	と 思 い に 。こ と を ま も る	こ と を ま も る	声 を か し て 行 く こ と を ま も る	難 し い こ と を ま も る	人 を 喜 ば せ る こ と を ま も る	ら う と い う こ と を ま も る	私 が 思 い に 。こ と を ま も る
--	---	--	--	---	--	---	---	--	--	---	--	---	----------------------------	---	---	--	---	--

そ
の
危
険
が
い
ま
目
の
前
に
現
れ
た
と
き
私
は
逃
が
れ
な
か
る
と
思
う
た
ま
い
た
。 災
害
が
起
こ
る
た
ま
に
は
日
々
な
ら
ば
、
勇
気
を
出
し
て
声
を
か
り
、
一
緒
に
行
き
ま
し
よう
と
。

(The left page of the notebook is blank with a grid pattern.)